科目名称：	観光英語Ⅱ	
担当者名：	三藤　加代子	
区分	授業形態	単位数
専門教育科目	演習	1

授業の目的・テーマ

海外旅行の様々な場面での必要なやりとりや海外旅行者への説明などにおける基本的な表現を、ペア活動やグループ活動を通して学びます。さらに、グループで海外ツアーを作り、それに関するプレゼンテーションを行うことによって、世界の多くの都市を知ると同時にプレゼンのスキルを身に付けます。

授業の達成目標・到達目標

既得の知識を整理しながら、英語の基礎力の充実を図ります。様々な場面で適切な英語を用いて相手とコミュニケーションできることを目指します。また、プレゼンテーションをとおして、他と協力しながら効果的に発表する態度とスキルを身に付けます。

ビジネス実務学科	ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	重点項目
DP(1)	自己理解を深め目標に向かって主体的に行動するとともに、多様性を尊重し、様々な価値観を持つ他者との良好な信頼関係を築いていくことができる。	
DP(2)	地域社会を理解し、様々な課題に取り組み幅広い教養を身につけるとともに、変化するビジネス社会に対応するための協働的な実践力を身につけている。	
DP(3)	ビジネス実務の分野において、基礎知識を身につけるとともに、専門的な知識や技能を修得し、各種資格取得を目指して専門性を磨き、これらを柔軟に活用していくことができる。	○

評価方法／ディプロマポリシー	定期試験	クイズ 小テスト	提出課題 （レポート含む）	その他	合計
ビジネスDP(1)					0
ビジネスDP(2)					0
ビジネスDP(3)		30	30	40	100
					100

実務経験のある教員の担当	担当教員の実務経験の内容（内容・経験年数を記載）	
なし	《内容１》	《経験年数１》
	《内容２》	《経験年数２》
	《内容３》	《経験年数３》
	《内容４》	《経験年数４》

備考

評価ルーブリック	すばらしい	とてもよい	よい	要努力
知識・理解	・テキストを十分に理解することができる。 ・音声を通して内容を十分に理解できる。	・テキストをほぼ理解することができる。 ・音声を通して内容をほぼ理解できる。	・他の助けを受けながらテキストを理解できる。 ・音声を通して、内容の概略をつかむことができる。	・テキストの内容を理解できない。 ・音声の内容を理解できない。
表現	ターゲットの表現や語彙を用いて、自然な英語で相手に伝えることができる。	ターゲットの表現や語彙を用いて、十分なメッセージを伝えることができる。	ターゲットの表現や語彙を用いて、何とかメッセージを伝えることができる。	ターゲットの表現や語彙を用いることができず、メッセージを伝えることができない。
意欲	・リーダーシップをもって活動する。 ・ワークブックを完成し、英作文も十分に書けている。	・積極的に活動に参加する。 ・ワークブックをほぼ完成し、英作文もほぼ十分に書けている。	・協力的態度でもって活動に参加する。 ・ワークブックの大半を完成し、メッセージの伝わる英作文が書けている。	・活動に非協力的もしくは参加しない。 ・ワークブックおよび英作文を提出しない。

授業の内容・計画		事前事後学修の内容	事前事後学修時間（分）
第１回	Getting to know each other.(listening, interview, conversation, group work)	シラバスを読む。プリントに取り組む。	30分
第２回	Unit 8 Do you want to go to a concert? (listening, conversation, group work)	ワークブック、プリントに取り組む。	60分
第３回	Unit 9 I have to study.(listening, conversation, group work)	ワークブック、プリントに取り組む。	60分
第４回	Unit 10 Did you go on the roller coaster? (listening, conversation, group work)	ワークブック、プリントに取り組む。	60分
第５回	Unit 11 I need some help. (listening, conversation, group work)	ワークブック、プリントに取り組む。これまでの範囲を復習する。	100分
第６回	小テスト①	アメリカについて調べプリントの問に答える。	30分
第７回	Destination the U.S.A.(listening, research, interview, group work)	訪問地を決め、その魅力をまとめる。旅の特典など工夫を加える。	60分
第８回	World Tour I	プレゼンテーション準備	60分
第９回	World Tour I (Presentation)	ワークブック、プリントに取り組む。	30分
第10回	Unit 12 Have you been to Kyoto? (listening, conversation, group work)	ワークブック、プリントに取り組む。	60分
第11回	Unit 13 Can you describe it? (listening, conversation, group work)	ワークブック、プリントに取り組む。	60分
第12回	Unit 14 I'd like nachos , please.(listening, conversation, group work)	ワークブック、プリントに取り組む。これまでの範囲を復習する。	100分
第13回	小テスト②, World Tour II	訪問地を決め、その魅力をまとめる。旅の特典など工夫を加える。	60分
第14回	World Tour II	プレゼンテーション準備	60分
第15回	World Tour II (Presentaion)、まとめ	プリントに取り組む。	60分

事後学修時間については、受講するにあたっての最低限の目安を明記したが、単位取得のためには原則として授業時間と事前事後学修を含め学則第17条の2で規定された学修時間が必要である。
また、事前事後学修としては、ワークブックに取り組むことになる。

成績評価の方法・基準

定期試験は、 実施しない。　　その他の評価配分は、以下のとおりである。
小テスト　30%　　提出物（ワークブック）30%　　プレゼンテーション　30%　　クラス参加　10%

課題に対してのフィードバック

小テストは評価して、返却する。
提出されたワークブックを確認し、間違えている部分を授業中にフィードバックする。

教科書・参考書

My First Passport Level 2 Student Book　/ Oxford
My First Passport Level 2 Workbook / Oxford
事前事後学修および授業内で使用する。